レガシーとラグジュアリーの出会い
グランドカレラ
スイスのウォッチ・メイキング・レジェンド
タグ・ホイヤーの比類なきモーターレーシング・ヘリテージにインスパイアを受けた
革新的なプレミアム・コレクション

グランドカレラ: ほとばしる革新性
はかり知れないプレステージとアリュールに包まれ、スピード感溢れる大胆なまでのシャシー。
その中身にはスイスの革新的なエンジニアリングで、速度とパワーを再定義された新たなるエンジンが搭載されています。
タグ・ホイヤーは、ラグジュアリーパフォーマンスのレベルを最高回転速度にまでひきあげたプレミアム・コレクション「グランドカレラ」の新コレクションとともに、モータースポーツの領域において普遍のNo.1ウォッチ・ブランドであることを、今あらためてお伝えいたします。
時代に流されることなく、タグ・ホイヤーは比類なきタイムキーピングの伝統と、魅力溢れるモーターレーシング界の継承者を体現する存在であり続けます。
「グランドカレラ」の新コレクションは、その抗うことのできない地位の象徴なのです。

「カレラ」から「グランドカレラ」へ: 比類なきモーターレーシング・レガシー
伝説のロードレース ‘カレラ・パンアメリカーナ・メキシコ’ のタイムキーピングへの賛辞として1964年に誕生した初代カレラ・クロノグラフは、タグ・ホイヤーのモータースポーツの伝統の旗手となりました。世界初の自動車用ダッシュボード・クロノグラフ「タイム・オブ・トリップ」（1911年）に代表されるように、モータースポーツのタイムキーピングを守備範囲としていたタグ・ホイヤーにとって、それは必然のシナジーでした。そして現在にいたるまで、あらゆるモータースポーツ界のトップレベルのレーサーやチームとのパートナーシップを通して、その伝統は脈々と受け継がれています。

2007年
アイコニック・モデルである「カレラ」の伝統を継承した「グランドカレラ」が誕生いたしました。デザインと視認性のパワフルな融合、GTカーのハイパフォーマンスなエンジンにインスパイアを受けた初のクロノグラフ、新たな革新的な方法で時を告げるタイムピース、 ── それが「グランドカレラ」です。

「グランドカレラ」は、伝統的な針に代わり、回転ディスクを用いた新テクノロジーであるローテイティング・システム（RS）が搭載された初の機械式コレクションです。スポーツ・カーのダッシュボードのように、秒針、GMT、クロノグラフの計測を直感的に読み取ることが可能となりました。

2008年バーゼルでは、毎時36,000振動のハイビートを誇り、COSC認定ムーブメントが搭載された世界初の1/10秒の表示を可能とした計測回転スケール付機械式クロノグラ

フ「グランドカレラ キャリバー36 RS キャリパー コンセプト
クロノグラフ」を発表いたしました。極めて高い精度と視認性により、2008年度 'ジュネーブ・ウォッチ・グランプリ'
スポーツ・ウォッチ部門、2008年度メキシコの 'サロン・インターナショナル
ベスト・クロノグラフ・オブ・ザ・イヤー（SIAR）' 、中国の 'フォーチュン・デザイン・アワード' 、2009年度 'レッド・ドット・デザイン賞' など、時計業界内外の数々のアワードを受賞いたしました。そして2009年、ふたたびタグ・ホイヤーは、革新的なコンセプトや新機軸に基づいた、ハイプレステージ、ウルトラ・ラグジュアリーなタイムピースたちを世に送り出します。

「グランドカレラ キャリバー36RS キャリパー クロノグラフ」

世界初の1/10秒表示を可能とした計測回転スケール付機械式クロノグラフ

コンセプトから実現に至るまで:
ユニークな発想の着眼点とフューチャリスティックなデザインで2008年バーゼルのトピックとなったコンセプト・クロノグラフは、今年商品化が予定されています。
「グランドカレラ キャリバー36RS キャリパー
クロノグラフ」のケースデザインは、そぎ落とされた最先端のものとなっており、ダイアルには革新的なテクニックが搭載されています。ムーブメントはCOSC認定、毎時36,000振動のハイビートを誇り、わずか1/10秒という時間の明確な表示を世界で初めて可能としました。

43mm径のブラック・ダイアルは、情報の読み取り易さを最大限に考えられてデザインされました。10時位置の大きめサイズのリュウズ操作による計測回転スケールで、1/10秒の表示を10倍に拡大して容易かつ明確に読み取ることが実現化されました。

ハイパフォーマンスな9時位置のリニアセコンド・カウンターや、4時位置の日付表示窓を含む細部の仕上げ。ふたつのローテイティング・システム（3時位置のスモールセコンド、9時位置のクロノグラフ積分計）には、コート・ド・ジュネーブの美しい装飾がほどこされています。テーパーのかかったファセット加工のホーンやケースサイド、両面反射防止加工がほどこされて膨らみをもたせたサファイヤクリスタルの風防、6つのネジで留められたダブル・サファイヤクリスタルのケースバックなどが特徴です。

「グランドカレラ キャリバー36RS キャリパー
クロノグラフ」には、ステンレス・スティールのエンドピース付ラバーストラップ、もしくはマルチ・ファセット加工の施された3列のコマの連なりから形成されるブレスレットがセッティングされています。ともにタグ・ホイヤー
ロゴが刻印されたフォールディングバックルが装着されています。

「グランドカレラ キャリバー36RS キャリパー クロノグラフ レーシング Ti2」

「グランドカレラ キャリバー36RS キャリパー クロノグラフ レーシング
Ti2」は、力強くハイテクニックなタイムピースです。ふたつのローテイティング・システムが内蔵されたCOSC認定の機械式クロノグラフムーブメント「キャリバー36RSムーブメント」を、バックケースのスモークド・サファイヤクリスタルから垣間見ることができます。

43mm径のジェット・ブラックのケースとベゼルは、サテンとポリッシュの仕上げが織り成すファセット加工で仕上げられています。グレード2のチタニウムは耐久性に優れ、ステンレス・スティールのほぼ半分の軽量です。同じくグレード2チタニウム製の、10時位置の大きめサイズのリュウズの操作による計測回転スケールで、1/10秒の表示を10倍に拡大して容易かつ明確に読み取ることが可能となりました。

9時位置にはリニアセコンド・カウンター搭載され、GTカーが大地を滑らかに走行するように手首にフィットするチタニウム製のエンドピースとフォールディングバックルがセッティングされたラバーストラップがセッティングされています。

スイス・ウォッチメイキングへのゴールデン・トリビュート: 「グランドカレラ クロノグラフ RS」「グランドカレラ GMT RS」の新コレクション、ステンレス・スティール＆ローズゴールドモデルは、Foundation de la Haute Horlogerie (FHH) とのメンバーシップを祝して誕生いたしました。

2008年10月、タグ・ホイヤーは、スイスの時計業界で最も栄誉あるFoundation de la Haute Horlogerie (FHH)
のメンバーとなりました。タグ・ホイヤーはステンレス・スティール＆ローズゴールド製の「グランドカレラ」新作2モデルとともに、この栄えあるパートナーシップを祝します。

プレステージとパフォーマンス: 最先端のデザインと職人技の融合

「グランドカレラ クロノグラフ RS ステンレス・スティール＆ローズゴールド」
時計とラグジュアリーに精通している人々のために「グランドカレラ クロノグラフ RS」はハイレベルなテクニカル・パフォーマンスを備えています。COSC認定のクロノグラフムーブメントが搭載されふたつのローテイティング・システム（9時位置のクロノグラフ積分計、3時位置のスモールセコンド）が装備され、上質なマテリアルを使用し、細部にまでこだわりをもたせた仕上げが特徴です。ストップウォッチを髣髴とさせるケースは43mm径で、タキメーター搭載のベゼルにはローズゴールドが使用されています。大きめサイズのリュウズとプッシュボタンにもローズゴールドが使用され、同様にローズゴールドのカーブを帯びたファセット仕上げのインデックスが手作業によりセッティングされています。ストラップはアリゲーター製で、タグ・ホイヤーのロゴが刻印されたローズゴールドのフォールディングバックルがセッティングされています。GTカーのエンジニアリングとタグ・ホイヤーのモーターレーシング・ヘリテージにインスパイアを受けて誕生した「グランドカレラ クロノグラフ RS」には、語るに尽きないストーリーが秘められています。

「グランドカレラ GMT RS ステンレス・スティール＆ローズゴールド」
GMTとグランドデイトが搭載された「グランドカレラ GMT RS」は世界を旅するグローブトロッターにふさわしいタイムピースです。「グランドカレラ」のGMTコレクションとして最先端の技術とタグ・ホイヤーの革新的なモーターレーシング・レガシーを継承しています。6時位置のローテイティング・システムはコート・ド・ジュネーブがほどこされたローズゴールド製、手作業で12時位置にとりつけられたグランドデイトも同様にローズゴールド製です。カーブを帯びたファセット加工のローズゴールド製

のインデックスはサテンとポリッシュの二重仕上げで、同様に作業でセッティングさています。大きめサイズのリュウズにもローズゴールドが使用されており、タグ・ホイヤーのロゴが刻印されたローズゴールドのフォールディングバックル付のアリゲーターストラップがセッティングされています。

新たなる「グランドカレラ」コレクションとともに、1860年創業の先駆者としてのレジェンドを誇るタグ・ホイヤーは、今ふたたびそのスプレマシーを証明いたします。先陣を切り、革新的なひらめきから魅力溢れるスイス製クロノグラフムーブメントを生み出すことこそが、タグ・ホイヤーの使命なのです。

Press Contact : press@tagheuer.com

1860年の創業以来、プレステージの高いスポーツ・ウォッチとクロノグラフを誇るタグ・ホイヤーは、その分野において他社を大きくリードするラグジュアリー・ウォッチ・ブランドです。タグ・ホイヤーの歴史は常にスポーツの世界と身近であり、より正確な計測機器とスポーツ・ウォッチの歴史でもありました。タグ・ホイヤーは、1/10、1/100、1/1,000秒の計時に初めて成功したことでも広く知られています。1920年代のオリンピックから今日の1/10,000秒の精度を必要とされるインディ500の計時に至るまで、常にスポーツに対する高いマインドを持ち、さらなる技術革新と精度を目指して計時機器の開発に取り組んできました。2007年度F1世界チャンピオンキミ・ライコネン（スクーデリア・フェラーリ
チーム所属）とは6年にわたって親交を深めおり、またF1のボーダフォン・マクラーレン・メルセデス
チームとは25年に及ぶパートナーシップを結んでいます。そのF1においてはルイス・ハミルトンとヘイッキ・コヴァライネンという最高のふたりのレーサーを、また世界のナンバーワン ゴルフプレーヤーのタイガー・ウッズ、テニス界のスター
マリア・シャラポワ、ナスカーのスターレーサー
ジェフ・ゴードン、タイムピースとアイウェアのアンバサダーを兼任するF1レーサーのセバスチャン・ブーデ、同じくF1レーサーのセバスチャン・ヴェッテル、またハリウッドのみならずインドのボリウッドからはシャー・ルク・カーンをアンバサダーに迎えてタグ・ホイヤーのプレステージとパフォーマンスの革新は続きます。
また2008年10月1日 タグ・ホイヤーは、スイスの時計業界で最も栄誉あるFoundation de la Haute Horlogerie (FHH)
の栄えあるメンバーとなったことをご報告いたします。